

高西地区
 から こんにちは
 今月の 気になる人

梶原地区より



COFFEE STAND CANS Hutte
 (コーヒースタンド カンズ ヒュッテ)
 石戸谷 光さん (50)
 石戸谷 美穂さん (39)

梶原町太郎川公園でコーヒースタンドを営んでいる石戸谷さんご夫妻。東京で20年間カメラマンをしていましたが、6年前に梶原町へ移住してきました。移住後、この地域で仕事を探しているとき、この太郎川公園のお店すべてのシャッターが下りていることにもったいないと感じた石戸谷さんは「この場所ならテイクアウトのコーヒースタンドがぴったり！ 梶原町のイメージアップにも繋がれば」と思い、お店を開いたそうです。

とてもおしゃれな石戸谷さんご夫妻。店内に入るとコーヒーや焼き菓子の香りが心地よく、心から温かくなるような雰囲気包まれます。「いいものを提供したい」という想いで素材にもこだわっており、コーヒーはもちろん、美穂さんの手作りマフィンやソフトクリームも絶品！ 県内外からたくさんのお客さんが来られるそうです。



四万十地区より



おいしい水耕セリ食べてや〜！
 武内 慎さん (47)

四万十町天の川で水耕セリ16アールを栽培している笑顔が素敵な武内慎さん。両親が水耕セリを栽培していて3年ほど前に引き継ぎました。周年栽培の水耕セリ作りは午前中収穫をし、午後は箱詰めと毎日大変なのではないかと思いましたが、時間が空いた時には好きなバイクに乗ったり、いじったりと趣味も楽しんでるようです！「これからも年間を通して順調に栽培をしていきたい」と思いを語ってくれました。水耕セリは鍋やサラダにしても美味しいのでぜひご賞味ください！

興津地区より



興津地域を守ります！
 窪川警察署興津駐在所 巡査部長
 伊與木 敏夫さん (55)

令和2年4月から興津地域の駐在として活躍している旧佐賀町出身の伊與木さん。お母様は元農協職員で農家の友人も沢山いるそうです。毎朝、興津小学校の校門に立ち、子供達の通学路の安全を守っているのは、「自分は子供の頃、お巡りさんの姿を殆ど見た事がなく、何か怖い人のように思っていた。こうして、毎朝子供達に声かけ挨拶する事で、お巡りさんに少しでも親しみを持って貰えたらと続けている。」との熱い理由からでした。

そんな伊與木さんは、朝早くから夕方まで一生懸命に働いている興津地域の皆さんが安心して暮らせる地域作りを目指し、パトロールや巡回連絡(家庭訪問)などをして、少しでも地元の皆さんの役に立てるよう日々努めています。

奥様の待つご自宅へは、月に一度位しか帰れませんがいつも興津の事を気に掛けてくださっているそうです。

伊與木さん、興津地域の皆が頼りにしています！これからも守ってくださいね！



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 四万十地域 高知県立農業担い手育成センターで鳥獣被害対策講習



加害獣に対する正しい知識が説明されました。

1月27日、高知県立農業担い手育成センターで鳥獣被害対策の講習を行いました。近年、野生鳥獣による農業被害は全国的に深刻化しており、県内での被害額は令和2年度には約1億となっております。インシシ、シカ、ニホンザル、カラスによる被害が全体の約9割近くを占めています。被害対策は「守る・捕る」を基本に、柵など物理的手法で加害獣を農地に入れないことと捕獲することになります。四万十管農経済センターの敷地専門員は防護柵の維持管理の重要性と捕獲の手法について説明を行い、参加者は熱心に受講していました。

3 四万十地域 シシトウ研究会 総会を開催



今年度の出荷状況などが報告されました。

1月27日、四万十シシトウ研究会は令和3園芸年度の総会を開き、出荷状況などについて報告を行いました。今年度は収穫開始は早かったものの、台風等の影響を受けたこともあり、収量は9.4tとなりました。来園芸年度は平成30年度から取り組んでいるエコシステム栽培を継続して、現地検討会、視察研修、アドバイザー巡回を行い栽培技術向上に取り組んでいきます。山下昂部会長は「部会の会員を増やしていき、1人1人の所得向上に繋げていきたい」と意気込みを話してくれました。

6 津野山地域 椎茸乾燥機 排出ガス点検を実施



排出ガス濃度を確認します。

津野山地域では原木椎茸の生産が行われています。その中でも低温乾燥と呼ばれる乾燥方法を取り入れている生産者の乾燥機の排出ガス点検を実施しました。低温乾燥は低温で長時間の乾燥を必要とするため、細かな規制が設けられています。日本きのこセンターの担当者としてJA担当者が地域全戸を巡回し、すべての乾燥機を点検しました。津野山地域の原木椎茸は冬から春にかけて収穫が盛んとなり、これから乾燥機の稼働も多くなります。安心安全な乾燥椎茸の生産に向けて部会の取り組みを進めていきます。

4 津野山地域 加工用わさび生育中



加工用わさびが元気に育ってます。

津野山地域では今年も加工用わさびの栽培がおこなわれています。今年は3名の生産者、合計13アールの雨よけハウスで栽培されており、この地域の厳しい寒さの中をじわりと力強く生育しています。1月には朝晩と厳しい氷点下になることが多く、寒さに強いわさびとはいえず、葉焼け等の被害が相次ぎました。2月以降は生育本番の時期となり、4〜5月の出荷に向けて数を増やしていきます。現在は10本程度の茎数ですが収穫期には最大で50〜60本にまで株が成長します。



ムスイ鍋調理の実演をしています。

1 四万十地域 女性部 ムスイ鍋料理教室

1月24日、四万十地区女性部の立西支部は四万十町南川口地区の「和の家」でムスイ鍋講習会を行い、8名が参加しました。ムスイ鍋は野菜など食材の水分を逃さず調理できるため、旨味が濃いことが特徴です。コロナ禍でイベントなど部員の集まる機会が減る中、交流の場を作りたいと企画したもので、検温の実施やマスクの着用、手指消毒などの対策がとられました。会ではHALMスイの笹岡広宣所長から様々なタイプの鍋を使った4品の料理が紹介され、参加者からは「こんな短時間に簡単にできて、家でも試してみたいね」などの声が聞かれ、調理の手順について質問やメモを取るなど、鍋の性能に見入っていました。出来上がった料理はお弁当として持ち帰り、参加者は「家で食べるのが楽しみ」と笑顔で話しました。



蕾を傷つけないよう注意しながら梱包します。

2 津野山地域 花木の出荷始まる

津野山管内では冬〜春にかけて花木類の出荷が行われています。令和4年も1月中旬頃から受入れを開始し蕾の膨らみ具合を確かめながら順次出荷されています。取り扱う種類には主にアジサイ、花桃、桜などが多く、特に3月のお節句需要期に向けては出荷が多くなります。花木類は出荷時期の調整が難しく、JAでは温室ハウスを設置。生産者から持ち込まれた花木類はこの温室ハウスで保温管理し、出荷適期まで蕾の生育具合を調整していきます。今年もコロナの影響等により需要は低下しており、価格についても厳しい状況が続いています。生産者の皆様は厳しい状況の中でも、「季節を感じさせる美しい花木をたくさんの人に楽しんでもらいたい」「世の中が少しでもあかるく元気になれば」という想いで毎年出荷を続けてくれています。皆さんも花木を目にすることがあれば、その背景にある「生産者の想い」を感じてみてください。

四万十地域より

水稲用除草剤『初期剤・ 初中期一発剤』の上手な使い方

水稲栽培における雑草防除は、近年では一発処理剤やジャンボ剤によるものが主流になってきています。薬剤の成分により有効な草種が異なるので、発生する草種に合った薬剤を使用することも重要になってきます。

初期剤や初中期一発剤といった湛水土壤処理剤をしっかりと効かせるためには、薬剤処理後、少なくとも**3～4日間**、水深を**3～5cm**に保ち、**土壌表面に薬剤の処理層を形成させることが重要**です。

そのためには田面を均平にし、漏水を極力防ぐ圃場作りを心がけましょう。また、周辺環境の保全のためにも、農薬が土壌に落ち着くまでの**7日間**は、落水及びかけ流しは行わないように徹底しましょう。

【商品紹介】

商品名	成分数	使用量	使用時期	使用回数	特性
エリジャン乳剤	1	300ml/10a	植代後～移植前7日前まで 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液散布 水中拡散性に優れているので、 安定した効果が得られる
デルカット乳剤	2	500ml/10a	植代時（移植4日前まで）		代かき作業時に原液で 土壌混和処理を行なえる
ホクト粒剤	4	3kg/10a	移植後5日からノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	1回	クリンチャーの成分を含む
ホームランL ジャンボ	3	500g/10a	移植後3日からノビエ2葉期 ただし、移植後30日まで		ノビエに対する残効性の 長い有効成分を含む 一発処理除草剤
カイリキZ ジャンボ	3	300g/10a	移植後3日からノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで		オモダカ、クログワイ、 コウキヤガラに 卓越した効果を発揮
エーワン ジャンボ	2	300g/10a	移植後5日から ノビエ2.5葉期まで ただし、移植後30日まで		雑草を白化させて枯死させる。 抵抗性雑草、イボクサ等などの 特殊雑草に高い効果
イノーバ DX粒剤	4	1kg/10a	移植直後からノビエ2葉期まで ただし、移植後30日まで		田植同時散布が可能
ゴウワン DLジャンボ	5	700g/10a	移植直後からノビエ2葉期まで ただし、移植後30日まで		ホタルイに有効な2成分を 配合し、高い除草効果

※薬剤使用前に農薬のラベルを熟読し、使用量、
使用時期・回数等を十分注意して使用基準を守りましょう。

～紹介した商品以外の除草剤については、各支所・グリーンにお問い合わせ下さい～

えいのう～



津野山地域より

収量向上↑

今が肝心！ ゆずの施肥管理

厳寒期が終わり、気温も上昇してくる時期となりました。この時期には、新根の伸長が盛んになり、同化養分の蓄積が始まるころです。地下部の根張りの良し悪しによって地上部（枝葉）の生育が左右されます。施肥は必ず適切な時期に行うようにしましょう。

また、津野山ユズ部会では出荷先であるJA馬路村の栽培基準に準じた栽培方法を行います。よって、**化学的に合成された農薬及び肥料は使用できません（除草剤も全く使用できません）**。有機栽培に準じた栽培管理を行ってください。

【成木の施肥と病害虫防除の時期】

時期（月）	肥料名（成分量） 適用病害虫	施用量（kg/10a） 防除薬剤（希釈倍率）	成分量（kg）			注意事項
			窒素	リン酸	カリ	
3月上旬	ゆず園（7-4-5） （なたね油粕）	140（200）	9.8 （10.6）	5.6 （4.0）	7.0 （2）	元肥です。 必ず実施！
4月	そうか病 幹腐れ病	Zボルドー（500倍）				※1
5月	ゆず園（7-4-5） そうか病	80（※2） Zボルドー（500倍）	5.6	3.2	4.0	
6月	幹腐れ病 ミカンサビダニ	ICボルドー66D（50倍） ①イオウフロアブル（400倍） ②コロマイト水和剤 （2,000～3,000倍、2回以内）				※3
7月	ミカンハダニ	ハーベストオイル（150倍）				※4

※1 早い芽が1cm程度伸びた時期に必ず実施する。 ※2 5月下旬の追肥（ゆず園）は着花量に応じて加減する。

※3 カミキリムシの産卵防止のため、除草に努める。イオウフロアブルはICボルドー66Dとは**前後2週間以上間隔をあけて散布する。コロマイト水和剤の総使用回数は2回以内**。

※4 葉の表裏、幹部にも十分散布する。カミキリムシの駆除に努める。

【幼木の施肥の時期】（10a当たり80本植えを基本とする）

〈例1〉

時期	肥料名（成分量）	10a当たりの施用量（kg）	1樹当たり施用量（kg）	合計（kg）
3～10月（月1回）	ゆず園（7-4-5）	40（月1回量）	0.5（月1回量）	320

〈例2〉

※発酵ケイフンの連続施用は避ける。

時期	肥料名	10a当たりの施用量（kg）	1樹当たり施用量（kg）	合計（kg）
3～10月（月1回）	菜種油粕または 発酵ケイフン※	80（月1回量）	1（月1回量）	640

◎お問い合わせ先：津野山営農経済センター経済課（TEL.0889-62-2335）

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

俳句

霧の里句会

川向かう煙立ちたる早二日
「ありがたう」の片言の子にお年玉

市川 和美

山茶花の枝を隠して真白や
風の日の振りこむ雪の白きかな

竹内 春猪

もう九十まだ九十とて賀状書く

今橋 孝子

七十路の臍腑いましめ寒の水
田から田へ風が風追ふ冬の郷

長谷部 延子

新年のダルマ朝日に願かけて
電線に並び鳴きぬ初雀

田中 信子

短歌

窪川短歌教室

大谷君は全てのことパーフェクト野球は勿論顔性格もよし

中内 佐登美

ふるさとの震災の歌「花は咲く」を誰か弾きぬる公園ピアノに

黒岩 やよえ

無芸なるわれを恥じつつナス席に今日の記録をもらさずに書く

文野 見枝子

自販機も取り除かれしふるさとの駅にたまれる思いでの暈

市川 隆子

入院の夫とながめる冬晴れの海を静かに貨物船ゆく

島岡 紀美

枯れて立つ高砂百合の穂を揺れば秘めぬ種子のいのちの音す

市川 浩子

体形でマスクの顔を想像す二年ぶりなる女性部のつと

北村 さちこ

俳句

おたよりから

池覗く鯉の動きで春を見た

(津野町・弘瀬 秀頼)

初日の出映す川面や漣す

(津野町・村田 三喜子)

寒椿主に見せたい雪化粧

(椿原町・松山 松美)

お使いの用事を忘れ引き返す

(四万十町・門脇 康彦)

おいのこさん巳の日しらせるとびあそぶ

(津野町・村田 好恵)

INFORMATION

お知らせ

献茶スタッフ(パート・アルバイト)募集

仕事内容 葬祭会場での準備・接客・掃除等

*未経験者可
*詳しくは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ JAメモリアルこうち四万十営業所
(JA葬祭ルミエール四万十)
四万十町榊山町9-7
TEL 0880-22-5900